

～こだいらの未来のための計画～ 小平市第四次長期総合計画 策定状況 ニュースレター

第20号
(令和3年2月)
※不定期発行

小平市では現在、新たな「長期総合計画」の策定に取り組んでいます。策定状況や取組について、広く市民の皆様にお知らせするため、不定期でニュースレターを発行しています。

小平市第四次長期総合計画基本構想が議決されました

令和2年12月市議会定例会において、「小平市第四次長期総合計画基本構想」が原案のとおり可決されました。これにより、令和3年4月から12年間の計画期間とする第四次長期総合計画に基づいたまちづくりがスタートします。

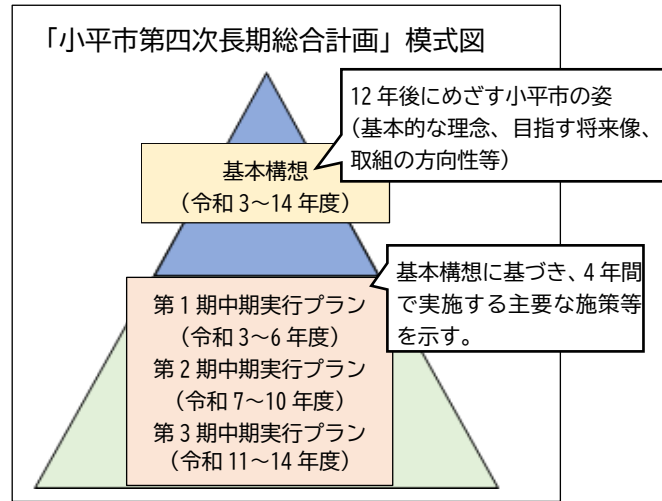


小平市第四次長期総合計画とは

小平市自治基本条例により策定が義務付けられています。小平市第四次長期総合計画は、右の図のとおり「基本構想」と「中期実行プラン」の2層構造となります。

「基本構想」は、小平市の進む方向性を示す羅針盤の役割を担います。行政だけではなく、市民、事業者、小平市に関わる人々皆で実現していきます。この基本構想や基本構想を補足する内容で構成する計画冊子は、3月下旬に完成する予定です。

「中期実行プラン」は、基本構想に基づき市が予算を配分して実施する主要事業や優先事業を示すものです。市長任期に合わせて4年ごとに作成します。第1期中期実行プランは、令和3年4月に行われる小平市長選挙後に作成し、市民の皆様にお知らせします。



基本構想の体系

つながり、共に創るまち
こだいら

基本目標Ⅰ ひとづくり 人が育ち、学び、新たな価値を創造するまち

- 方針1 全ての子どもの育ちと自立を支援する(子育て支援、学校教育、若者活躍)
- 方針2 全世代が元気にはつらつと過ごす(健康づくり、スポーツ、生涯の学び)
- 方針3 まちの誇りを受け継ぎ、発展させる(歴史、文化芸術)

基本目標Ⅱ 暮らしづくり 多様性を認めあい、つながり、共生するまち

- 方針4 お互いに尊重し、活躍できる社会の実現(男女共同参画、障がい者支援、多文化共生)
- 方針5 地域の絆で支えあう(介護、保健福祉、生活支援)
- 方針6 誰もが安心と生きがいを持つ地域づくり(地域コミュニティ、安全・安心)

基本目標Ⅲ まちづくり 自然と調和した、美しく快適で、魅力あるまち

- 方針7 水や緑を保全・創出し、環境にやさしい循環共生型の社会を形成する(緑、環境、資源循環)
- 方針8 安全安心で快適な、住みやすいまちを形成する(市街地整備、道路、交通)
- 方針9 地域資源をいかし、活力と交流を生み出す(商工業、都市農業、観光)

自治体経営方針

- 地域資源によるサービスの実現
- 将来に向けた財産運営・財産活用
- 運営・業務執行体制の効率化
- 職員と職場の活性化



小平市が目指す12年後の将来像を「つながり、共に創るまち こだいら」と定め、3つの基本目標に沿って取組を展開します。3つの基本目標に沿って着実に進めるために必要となる考え方やとるべき姿勢(参加・協働・自治の取組や行政内部の仕組み)を、自治体経営方針として示します。基本目標横断プロジェクトは、小平市第四次長期総合計画の12年間を持続可能な社会を構築していくための基盤づくりの期間として捉え、基本目標である「ひとづくり」、「暮らしづくり」、「まちづくり」と「自治体経営方針」を横断して取り組んでいく内容です。

基本目標横断プロジェクト1

自助・共助・公助により防災・減災を強化

基本目標横断プロジェクト2

新たな地域拠点とコミュニティの創出

なるほど！出前講座（デリバリーこだいら）

令和2年11月27日に福祉会館において、市民サークルメンバーの皆さんにお集まりいただき、「なるほど！出前講座（デリバリーこだいら）」を開催しました。



担当から、小平市第四次長期総合計画の内容について説明したのちに、意見交換となりました。

鉄道立体化や小川駅西口再開発事業などの都市基盤整備事業のほか、ご自身たちが実践されている生涯の学びについてなど、多岐にわたる内容について意見交換をさせていただきました。

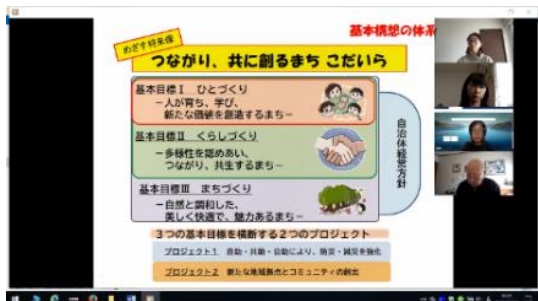
また、コロナ禍において市民サークルの活動が制限される中、「私たちが目指している自立・自律が試されているとき。多様な発想で工夫を凝らしながら活動を継続している。」といったお話をお伺いしました。

市民モニター報告会

現在、122名の方に、小平市第四次長期総合計画策定に係る市民モニター*としてご登録いただいています。平成31年1月からこの間、ニュースレター発行や計画の内容に関するご意見の募集など、随時メールで情報をお届けさせていただきました。

この度の小平市第四次長期総合計画基本構想の議決を受け、令和3年2月3日の午後と夜間の2回に分けて、zoomによるオンライン報告会を開催しました。担当から、計画の内容をまとめたスライドを画面共有しながら説明したのち、参加していただいたモニターの皆さんから自由に発言していただきました。

「市民ワークショップにも参加したが、その際多様な意見がまとめられた内容となっている。」「配信されるニュースレターを読んで、着実に計画策定が進んでいると感じていた。」などの感想のほか、「災害時のためにも、地域とのつながりが大切とは感じているが、そのきっかけがない。」「令和7年度までは人口が微増しその後緩やかに減少するとのことで、そこまで財政的に深刻ではないかもしれないが、布石を打っておかなければならない」といった意見をいただきました。参加者同士で、子育てやかかりつけ医に関する内容についても意見交換がありました。また、地域で子どもたちの通学時の見守り活動を実践されているというお話や、公民館主催の講座で出会った仲間と講座終了後も交流が続いているといったお話もありました。

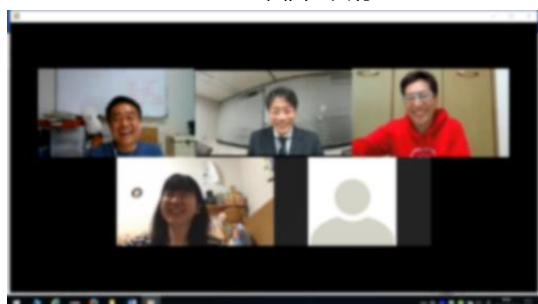


スライド画面の共有



午後の部は、モニターの方4名（1名は市役所会議室で参加）が参加

*市民モニター
計画策定のための市民ワークショップを開催するにあたり、多様な方々にご参加いただくことを目的に、無作為抽出方式により2,000人の方にご案内を送付。市民ワークショップへの参加の可否及び市民モニターとしての登録の可否について返信をいただいた。



夜間の部は、モニターの方3名が参加

小平市第四次長期総合計画に関するご質問やご意見は、問合せ先までご連絡ください。



【問合せ先】
小平市企画政策部政策課
総合計画担当
電話：042-346-9503
FAX：042-346-9513